

# LFD04-BM 用パターン作成ソフト

## 取扱説明書

### 【はじめに】

LFD04-BMはパソコンで調光パターンを作成・書き込みが可能なLEDの自動調光器です。

本書ではパソコンでLED調光器LQD04X用の調光パターンを作成し、書き込みをおこなう手順について説明しています。LFD04-BMの使用方法については「LFD04-BM取扱説明書」を参照してください。

### 【目次】

	PAGE
1. 準備 .....	1
2. 操作方法(簡易版) .....	2
3. 操作方法(詳細版) .....	3

## 1. 準備

パソコン上で調光パターンを作成し、さらに作成したパターンをLFD04-BMに書き込むには下記の2つのソフトが必要となります。

### (1) LFD04-MB 用パターン作成ソフト

調光パターンを作成するためのソフト本体です。

付属の CD-ROMに収録されている調光パターン作成ソフト(LCC0XB フォルダ)にあるPackage フォルダ内の Setup.exe をクリックしインストールしてください。



インストールが完了したら、保存先(通常は OS(C) → Program Files → LCC0XB)のフォルダ内にある LCC0XB.exe をクリックすると起動します。



### (2) VCP ドライバ(FTDI 社)

調光パターン作成ソフトと LFD04-BM 間を USB で通信するために必要なドライバです。

必要に応じて下記の方法で導入してください。

#### ● 既に導入されている場合

パソコンと LFD04-BM を USB 変換アダプタで接続したときに USB 機器として認識されれば既に導入されているので、改めて導入の必要はありません。



● 新しいハードウェアの検索ウィザードからインストール

パソコンと LFD04-BM を USB 変換アダプタで接続したときに新しいハードウェアの検索ウィザードが立ち上がった場合、付属の CD-ROM 中にある「VCP ドライバ」フォルダを検索場所に指定して、指示に従ってインストールしてください。

● VCP ドライバを直接インストール

付属の USB メモリ内の VCP ドライバを直接インストールすることも可能です。  
「VCP ドライバ」フォルダ中にある Setup.exe をクリックしてインストールしてください。



2. 操作方法(簡易版)

パターン作成および書き込み操作は下記の手順で行います。

① COMポートの選択

② 設定方法の選択

③ パターン作成

④ ステップ数の選択

⑤ 書き込み開始

手順

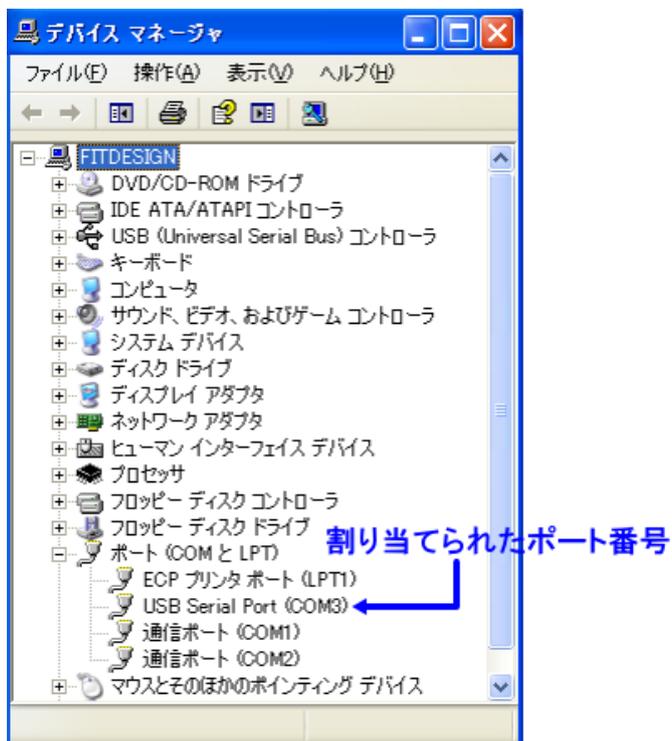
- ① COM ポートの選択 (初回のみ) : USB 変換アダプタに割り当てられた COM ポートを選択します。
- ② 設定方法の選択 : パターンの設定方法を選択します。
- ③ パターン作成 : チャートの各ステップのマスをクリックしてパターンを設定します。
- ④ ステップ数の選択 : 繰り返しのステップ数を設定します。
- ⑤ 調光パターンの書き込み : 作成した調光パターンを LFD04-BM へ書き込む動作が開始します。

### 3. 操作方法(詳細版)

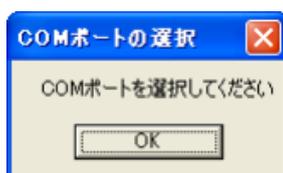
#### 3-1 COMポートの選択

USB変換アダプタにはパソコン内のCOMポートが割り当てられますので、あらかじめ割り当てられたポート番号を確認しておく必要があります。

このCOMポート番号はWindowsのデバイスマネージャで確認します。下図のようにポート(COMとLPT)の下にあるUSB Serial PortのCOMポート番号を確認してください。



COMポートが選択されていない状態でL CC0XB.exeのアイコンをクリックしてソフトを起動すると、「COMポートを選択してください。」というメッセージが表示されますので、OKを押して進んでください。

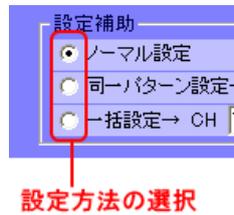


「COMポートの選択」のドロップダウン・リストから割り当てられたCOMポート番号を選択してください。



### 3-2 設定方法の選択

パターンの設定方法には下記の3通りの方法があります。設定方法は設定補助の選択ボタンで切り替えます。



#### <ノーマル設定>

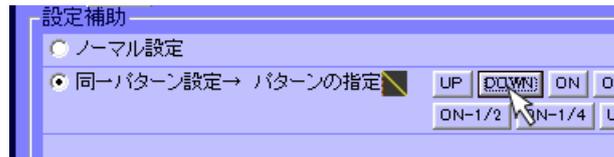
この設定では表示されているチャートの各ステップのマスを1つずつ設定していきます。1つのマスを繰り返しクリックすると表示はUP→DOWN→ON→OFFと変化するので設定したい表示で止めます。



この設定方法ではUP/DOWN/ON/OFFの4種のパターンのみの設定となります。

#### <同一パターン設定>

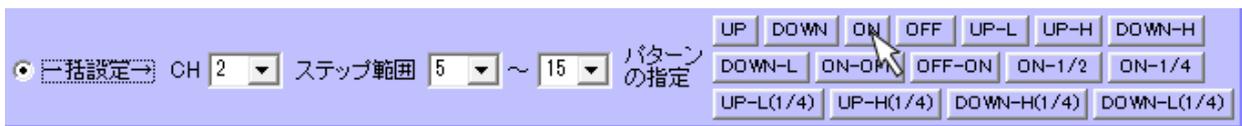
この設定方法は設定したいパターンを指定し、そのパターンをワンクリックで設定していきます。



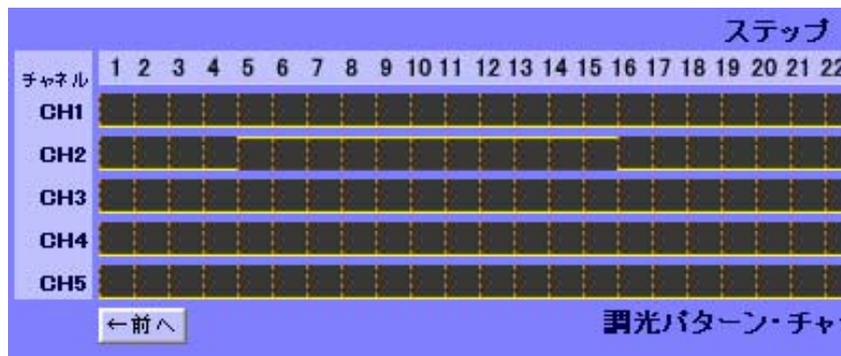
例えば上の例のようにDOWN パターンを指定すると、DOWN パターンのみをワンクリックで設定可能となります。

#### <一括設定>

この設定方法は指定したチャンネルの指定したステップ範囲を同一パターンで一括設定します。



例えば上の設定でON を押すと、下のようにCH2 のステップ5 ~ 15 間が全てON パターンになります。



### 3-3 パターン作成



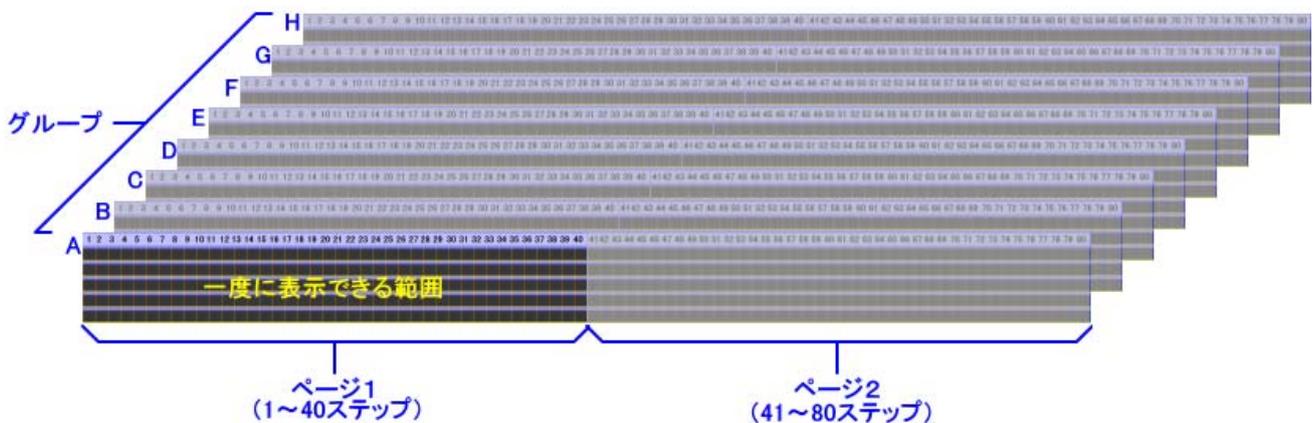
#### ① 画面の選択

本ソフトでは40チャンネル、80ステップのパターンを作成することができます。

チャンネルは5チャンネル毎のグループとなっており、このグループは1台のLFD04-BMに対応しています。

LFD04-BMは**グループA**です。

画面に一度に表示できる調光パターン・チャートは1グループ、40ステップまでです。調光パターン・チャートの構成は下図のようになっており、表示の切り替えはグループ選択タブとページ切り替えボタンでおこないます。



## ② パターンの作成

画面のパターン・チャートの各マスにパターンを設定することで調光パターンを作成します。

設定方法は前述の「設定方法の選択」を参照してください。

設定可能なパターンは下表の 16 種類となります。

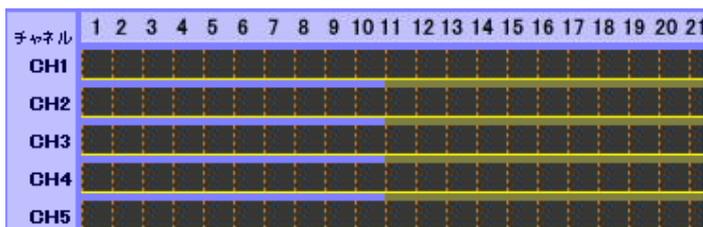
パターンの種類	動作	チャート上の表示
UPパターン	0 %～ 100 %まで徐々に明るくなる。	
DOWNパターン	100 %～ 0 %まで徐々に暗くなる。	
ONパターン	常時 100 %点灯	
OFFパターン	常時消灯	
UP-Lパターン	0 %～ 50 %まで徐々に明るくなる。	
UP-Hパターン	50 %～ 100 %まで徐々に明るくなる。	
DOWN-Hパターン	100 %～ 50 %まで徐々に暗くなる。	
DOWN-Lパターン	50 %～ 0 %まで徐々に暗くなる。	
ON-OFFパターン	前半は 100 %点灯、後半は消灯	
OFF-ONパターン	前半は消灯、後半は 100 %点灯	
ON-1/2パターン	常時 50 %点灯	
ON-1/4パターン	常時 25 %点灯	
UP-L(1/4)パターン	0 %～ 25 %まで徐々に明るくなる。	
UP-H(1/4)パターン	25 %～ 50 %まで徐々に明るくなる。	
DOWN-H(1/4)パターン	50 %～ 25 %まで徐々に暗くなる。	
DOWN-L(1/4)パターン	25 %～ 0 %まで徐々に暗くなる。	

### 3-4 ステップ数の選択

調光パターンを繰り返す範囲のステップ数を1～80の範囲で設定します。ステップを設定すると、パターン・チャートの設定範囲外のステップは黄色の紗(シャ)がかかり、この範囲に作成したパターンは実際の動作に反映されません。



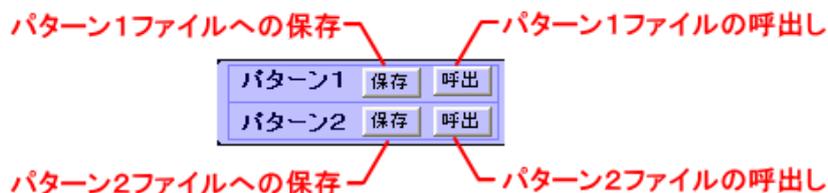
ステップ数の設定



ステップを10に設定したときのパターン・チャート

### <調光パターンの保存と呼出し>

調光パターンは2つまで保存することができます。保存と呼出しは各パターンファイル毎の「保存」、「呼出」ボタンでおこないます。



- ① 保存すると現在表示されているパターンが上書き保存されます。この時、従来保存されていたパターンは失われますので注意してください。
- ② 呼出しをおこなうとファイルに保存されていたパターンが画面に表示されます。この時、従来表示されていたパターンは失われますので注意してください

### 3-5 調光パターンの書き込み

調光パターンの書き込みは以下の手順でおこないます。

#### ① LFD04-BMの接続

パソコンとLFD04-BMをUSB ケーブルで接続します。この時LFD04-BMには電源を供給しておく必要はありません。(電源供給状態でパソコンに接続しても問題はありません。)LQD04Xを接続するとパソコンが接続を認識してCOM ポートに割り当てられます。この時、「COM ポートの選択」が割り当てられたCOM ポート番号と一致している必要があります。割り当てられたCOM ポート番号はデバイスマネージャで確認することができます。(3-1項参照)



USB変換アダプタ

※ COM ポート番号の設定が間違っている状態で書き込み操作をおこなうと、本ソフトは強制終了して、表示されているパターンは失われますので注意してください。

※ 1台のパソコンに複数のLFD04-BMを接続することはできません。

## ② 書き込み

前述の準備ができたなら書き込みボタンを押してください。書き込み処理が始まると結果表示の窓に「処理中」が表示され橙色で点滅します。書き込み処理には10秒程度かかります。書き込みに失敗すると結果表示の窓に「失敗」と表示されますので、その場合はCOM ポート番号の選択やUSB ケーブルの接続などを見直してください。書き込みが成功すると結果表示の窓に「成功」が表示されます。

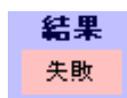
以上で書き込みは完了です。



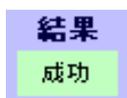
書き込みボタン



書き込み処理には10秒程かかる。



失敗が表示されたら、原因を取り除いて再操作。



成功が表示されたら書き込み完了。

開発・製造元

合同会社フィットデザイン

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間 3-10-8-3F

TEL&FAX 046-273-9231 [www.fitdesign.biz](http://www.fitdesign.biz)